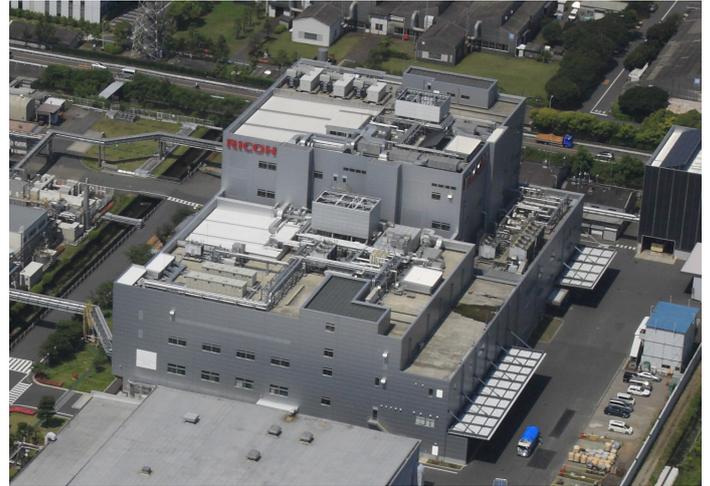


2006年10月

リコー沼津事業所に、 重合トナー「PxPトナー」の量産工場が竣工

「PxPトナー」は、ポリエステルを用いた重合トナーで、工法はエステル伸長工法という独自方式を採用。トナー粒子が小さく均一で、しかも形状制御が容易なため、一層の高画質化を実現する一方、トナーの定着温度をより低くすることが可能なため将来的に機器の省エネ化にも貢献します。

さらに製造工程でのCO₂排出量を、従来の粉碎トナーと比べ約35%低減することも可能です。新工場は、国内のサプライ生産拠点である沼津事業所(静岡県沼津市)に増設されました。



PxPトナー量産工場

関連サイト

技術ページ

http://jp.ricoh.com/technology/tech/043_toner.html